



2年生「7月進研模試英語」を終えて～見直しのポイント～ *There is no royal road to learning.*

松江北高英語科2年部

※進路から出ている「合格体験記」を読んでご覧。見直しをすることにより間違いなく力がつく、と先輩達は語っている。力のつかない人たちはやりっ放し。力をつけた人たちはちゃんと「歴史に学んでいる」！「勉強の仕方」が分かった人が伸びが最も早い。今回はそういう観点から模試を振り返ってみる。◆◆◆◆◆◆◆◆

筆記



3 発音・アクセント問題 ～目ではない！単語は口で覚える

★目で覚えるのではない！まずは毎日授業で出てくる単語から音読を！

対策 ☞ 基本ルールと頻出語の確認 ①

A 発音問題 母音と子音が1問ずつ出題

📌 鉄則 狙われる発音は決まっている！ならば…？

- 1 manager[é]の音を探しなさい、という問題。イ shadow である。
- 2 lose[z]の音を探しなさい、という問題。 ア advise である。

★出題全10語中6語が『コンパクト版』のリストに載っており（**的中率60%**）、うち4語が★印の重要語。発音問題に頻出する綴りがあるのだ！それは『センター対策本2012』p.2に取り上げてあるので参考にされたい。📖📖📖📖



B アクセント問題 「カタカナ語」に注意！

📌 鉄則 アクセント問題に出題される語は決まっている！「カタカナ語」にも注意！

- 1 career, event, unique は全てアクセントは後ろ。talent だけが前にある。
- 2 industry, interval, interview は全てアクセントは前。interfere だけが後ろにある。は全て「カタカナ語」の出題。要注意だ！なお career, event, talent, unique, interval, interview さらに A の manager は全てカタカナ語の出題。

★全8語中全ての8語が『コンパクト版』のリストに載っており（**的中率100%!**）、うち5語が★印の重要語。アクセント問題に出る単語も決まっている！

★発音・アクセントは狙われる単語に限られる リストを音読せよ!

📖 今回出題された語は全てがセンター試験頻出語ばかり。A,B合計すると18語中14語が的中（**78%**）！そのうち9語が★印の重要語。すごいの中率！ならばすることは一つ！行動に移せ（音読せよ）！→「コンパクト版」pp.4-8 📖📖📖

4 文法・語法問題～物を言うのは知識の量！

～自分で自分に解説するつもりで問題を解く！

A 文法・語法問題 対策 ☞ この休みは『ヴィンテージ』をどんどん先へやってみよう！できなかった問題に×印を→もう一度挑戦！ ①

- 1 使役動詞の let は let+人+V(原形)の形を取る。

2 後ろが my stay という名詞が来ているのでその前には前置詞の during でないといけない。同じ意味の while は接続詞だから後ろに while I stayed となる。

3 「ベッドに入るやいなや電話が鳴った」という意味。Hardly ～ when が熟語。さらに副詞の Hardly が文頭に出たために had I と倒置が起こっていることが重要事項。

4 《やや難》「最新の情報技術が今日の日本を作り上げた」という意味。what it is today (今の日本) が重要。これは what she is (今の彼女) what he was (昔の彼) などにも応用される。

5 後ろに2つの目的語が取れるのは save だけ。save + 人 + 物 (人に物を節約する) 「タクシーを使えばずいぶん時間の節約になる」の意味。

6 前に did her best とあるので過去のことと分かる。「そうでなければテストに受からなかっただろうに」という仮定法過去完了の問題である。それが分かれば would not have passed しかない。

B 誤文訂正問題 対策 ☞ 1年次の基本を大切に！ ①

1 by the time S+V (SがVするまでに) という「副詞節ルール」の問題であることに気づけば by the time Hiroki gets there と訂正しなければならない。

2 「沢山の仕事を残して」という意味である。works と複数形で使うと「作品」という意味になる。「仕事」の意味では数えられない名詞で複数形にはならない。

3 《やや難》「京都に観光に行く」は go sightseeing in Kyoto である。日本語の「に、へ」につられると to としてしまう。よく考えて欲しい。観光は京都の中ですのだ！

C 語整序問題 対策 ☞ 狙われるのは「S+V+O+C」と「後置修飾」だ！ ①

1 with tears in her eyes (目に涙を浮かべて) という付帯状況がきちんと書けるかがポイント。came into the room は簡単。came into the room with tears in her eyes

2 there wasn't money (お金がなかった) はすぐ思いつくだらう。それに so much money (それほど沢山の金) という修飾語を付ける。さらに最後に left をつけてがっかりしたこと財布にお金はそれほど残っていなかった」の意味にする。お金は「残されて」いなかったから left という過去分詞を使う。there wasn't so much money left

3 《難》 wait for a rescue party (救助隊を待つ) は簡単。「救助隊が来るのを待つ」と広げて wait for a rescue party to come

5 長文読解～物語文

対策 ☞ 5W1Hに着目する習慣を ①

問1 《難》「彼はよくアレルギーに悩まされていた。しかし…」とあるので、…部分にはいいことが書いてあるはず。didn't take it out on me 「私に」〇〇しなかった、でいい意味にするには「八つ当たりしなかった」しかない。このようになじみのないイディオムの意味を推測させる、という問題はセンター試験の第3問題Aに出題される。

問2 下線部直後の it makes the words feel empty and of little comfort (その言葉をうつろなものにしてほとんどなぐさめにならない) を読めるかどうか。

問3 《かなり難》With the storm so violent (非常に強い嵐とともに) と **make it** (うまくやる) という熟語がベース。電話をかけたが両親はすぐ来ることができず、翌日によく来ることができた、という場面。「非常に強い嵐だったので、翌日に来ようとするしかなかった」

問4 「非常に場違いな」とは、その直後の(1)「汚れたよれよれの作業着」(2)「手・顔が汚れている」(3)「青いリボンのかかった小さな白い花瓶にカーネーション」という3つが病院には場違いだった、と言っているのだ。この3点を満たすイラストは？

問5 下線部の直前にちゃんと my father loved me and was proud of me (父は私を愛し、誇りに思ってくれていた) と正解が書いてある。下線部の直前を見る習慣を！

問6 イの内容と We had no means to pay the hospital, so I had a very limited stay が一致。オと We were both in tears as he made his way closer and handed me the carnation. が一致。

アは the writer fully accepted it、イは the writer's roommate was with her、エは stayed with her all night がそれぞれ誤り。

下線部の前後に注目する習慣を！

6 《難》長文読解 ～評論文 やはり語彙力だな！

対策 ☞ 語彙力を磨け！先へ先へ、前へ前へ！ ①

問1 She planned to show silent video clips of the teachers to a group of people and have them rate how good they thought the teaching was. がこの学者がやろうとしたこと。

問2 what makes teaching work well (授業をうまくすすめさせるもの) の S+V+O+C をきちんととらえる。originally (もともと) の訳にも注意。

問3 その直後に it might somehow change the raters' opinions of the teachers (先生に対する評価を変えてしまうかもしれないから) と正解が書いてある。

問4 音声を消した10秒のビデオ→5秒→2秒 で同じ実験をした。「徐々にビデオを見る時間を短くして」行った。

問5 「授業を1学期間受けた学生と、ビデオだけの評価がほとんど同じだった」がポイント。先生をよく知っているかどうか、は無関係ということ。

問6 「即座の判断」とは「短時間」で「音声以外」で下す判断のこと。それにふさわしいものを選ぶと、エとオになる。

7 作文問題 ～難しいこと

をいかに易しく書くか？が実力

対策 ☞ 日本語を

やはり単語力が...

易しく読み替える！ ①

A 適語補充問題 熟語・構文の知識が決め手

1 do me a favor (お願いがある)

2 《難》help に「避ける」という意味があり、cannot be helped (避けられることができない) → 仕方ない、となる。cannot help V-ing (Vせざるをえない) も同様。必ずこの help の使い方が後で出てくると1年生の時に予言しておいたものが今回出た！

3 Watch you step! (足元に気をつけて) これは会話表現で覚えておく。知らなかったらできない。

4 《難》take things seriously (真剣に受け取る) の take の使い方

5 isn't working (働いていない → 動いていない → 故障中) という使い方を知っているかどうか。out of order (故障中) という熟語も覚えておく。

6 take でも lead でもよい。「連れて行く」という意味にすればよい。

7 《難》「なんで」が完全なひっかけ問題。「理由」(why) を聞いているのではない。「どう やったら そんなに 早くできたのか？」と「方法」(how) を聞いているのだ！

B 和文英訳 易しく言い換えて

(1) 「苦労する」は have difficulty V-ing を知っていれば簡単。It was difficult to V を使ってもよい。「最初のうちは」at first、「使い方」は how to use it。

(2) 「写真を撮るとなると」が難しいと思うかもしれないが、実は when you take pictures とすれば楽勝。「普段見慣れたもの」が難しいと思うだろうが、what you usually [always] see と書ける。「違った見え方をする」は look different で OK。つまり「中学校の英語で書ける！」ということ。「難しいことをいかに簡単に書くか？」これが実力！

C 自由英作文 中学英語で十分！

これまた中学校の英語で十分対応できる。そう思う理由を添えておくことが重要。

● downtown ⇒ enjoy many things ● mountains ⇒ enjoy a lot of things by touching nature に関連したものでなくてははいけない。

リスニング

～読めない(知らない)ものは聞こえない！



鉄則

リスニング試験を受けるときの心構えは？ ☀

対策

- (1) 先に選択肢に目を通し、何を聞き取ればよいのか情報の仕込みをしておく
- (2) 余白にメモを取って(特に数字)概要をつかむ。訓練が必要。
- (3) 読んで分からない英文は聞き取ることは絶対に無理。知らない単語も聞き取れない。語い力・文法を鍛えるしかないのだ！
- (4) 英語の音に慣れるには聞く量(練習)を増やすしかない。毎日聞け！音読英単語CD、ワンダーランドCD、ソニックリーディングCD、アクセルCD NHK講座、等
- (5) 日本人には聞き取りづらい音がある。＜消える＞＜つながる＞＜変わる＞これは慣れしかない！毎日少しずつ聞くしか手はない！

Part 1

No.1 《易》最後の Teachers write with me on the board. が聞ければ簡単。黒板に書く物だ。

No.2 《難》fifty と fifteen がしっかり区別して聞き取れること、シカゴで乗り換え、の2つがポイント。「50分遅れ」「シカゴ行き」を選ぶ。

Part 2

No.1 頼んだ本とよく似た本が注文された。

No.2 Slow Food in Big Cities をお詫びに10%引きで。

No.3 もとの本もキャンセルしないで注文して下さい。

Part 3

《難》センター試験の第4問題Bと同じくらい難しい。よほどリスニング力を鍛えていないと何のことか分からない。これが聞こえるようになったら本物！

▶ 八幡の最近の著書『重要問題演習英語リスニング』(2011、ラーンズ)によれば、リスニングの苦手な人に共通の問題点とその対策は次の通り。☹☹☹☹☹

- 言語 { 知らない単語は聞き取れない ➡ 語彙力を鍛えよ！
- 読めない単語は聞き取れない ➡ 音読せよ！
- 語順が分かっていない ➡ 英語の基本語順をマスターせよ！
- 音声 { 音の連結(消える・つながる・変わる)が分からない ➡ ディクテーション練習！
- スピードについていけない ➡ シャドーイング練習！